

地域の知恵と力を結集し、 人口減少時代のまちづくりを推進しよう！

千葉県の人口も、2020 年代から本格的な減少局面に入ることが見込まれています。人口減少時代のまちづくりという観点から、全国各地でコンパクトシティー政策や街の集約化等が打ち出され、取り組みが進められています。しかし、それらの取り組みについては、目立った成果をあげているとはいいがたく、各地で試行錯誤が続けられている状況です。

そこで、本集会では、人口減少時代のまちづくりの課題のうち公共施設・インフラの老朽化対策に焦点をあて、千葉県内の老朽化の現状を理解し、中長期的に各自治体が取り組むべき望ましい対処のあり方について、先進事例に学びながら広く認識を深めていきたいと考えています。

プログラム

開場 13 時

開会 13 時 30 分

[基調講演]

「公共施設・インフラの老朽化と地方財政－住民の安全・安心を守るために」(仮題)

講 師：兼村高文氏（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授）

[パネルディスカッション]

司 会 宮崎 伸光（千葉県地方自治研究センター理事長・法政大学教授）

コメンテーター 兼村高文氏

パネリスト 網中 肇氏（千葉県議会議員）

田畑 直子氏（千葉市議会議員）

公共施設・インフラ老朽化対策の千葉県の行政担当者（調整中）

- 日 時 2018 年 9 月 22 日（土）
13 時 30 分～16 時 50 分
- 場 所 千葉県教育会館本館 303 号室
〒千葉市中央区中央 4-13-10
- 主 催 自治労千葉県本部
千葉県地方自治研究センター
- 後 援 連合千葉
- 参加費 無料

★お申込は
自治研センターへ

電 話 043-225-0020

F A X 043-225-0021

☆9 月 7 日（金）までに

お申し込み下さい☆